

久留米大学バイオ統計センター公開セミナー

以下の要領にて、公開セミナーを行います。奮ってご参加ください。

日時：2019年1月10日木曜日, 15:00-17:00

場所：久留米大学バイオ統計センター(医学部B棟7階) 講義室

<http://www.biostat-kurume-u.jp>

川路崇博（久留米大学文学部情報社会学科・准教授）

「疑似的な運動視差とBokehによる 社会的テレプレゼンスの増強」

遠隔地をネットワークで結んだ環境での音声と映像を利用したコミュニケーションでは、相手の存在感を獲得できないとされている。この問題を解決するために、「同室感」や「対面感」をコンピュータで演出する手法が研究されている。その一要因として、運動視差に着目された研究がなされてきた。例えば、撮影するカメラを物理的に前後移動方法や、ディスプレイ側を動かす方法で、社会的テレプレゼンスを増強する試みがある。しかしこれを実現するには、機材の設置スペースが必要である。そこで、光学カメラと深度センサをもちいて、前景（人物）と背景に異なるズーム率を適用することにより、あたかも運動視差を得たかのようなシステムを開発し評価した。センサの性能に依存する不自然な部分が残る映像ながら、社会的テレプレゼンスを先行研究と同等に得ることができることが確認された。現在、現在被写界深度に着目し、運動視差映像にBokehを追加することにより現実にはあり得ない映像が社会的テレプレゼンスを増強するか研究を進めている。